



…困っています。住みよい町にしたいのに…
議員提出議案の否決が続いています。

12月議会で4つの議案を提案しました。右は結果です。

議案① 雇用確保のため工場誘致が早まるように、川島地区の農地の地目変更を早めるように県への意見書提出。
 9月提案予定をA議員が保留。12月議会で提出。全員賛成。

議案② 子ども医療費は、窓口払い廃止をすると国が国民健康保険の補助金を削減するので、その廃止を求める意見書の提出。政友会反対。理由はわかりません。

議案③ 議案を追加する議会基本条例改正 嵐山町で初めて策定する「地域福祉計画」と「環境基本計画兼ストッフ温暖化計画」を議決する議会基本条例の改正 政友会反対。

新人S議員の反対討論

- ・ 以前から行政は地域福祉計画を策定している。今までも議会審議していないが、問題は何かない。
- ・ 何でもかんでも議会審議の対象にすると行政効率を損なう。
- ・ 9月議会でも議案追加を否決されたのに、又、提案し、否決された重みがわかっていない。議案を通すための提案で安易。断固反対。

共産党S議員の賛成討論

- ・ 地方自治は、公共福祉の向上が本旨である。議会と行政は立場が異なるが、議会として行政計画に責任を持つ必要がある。
- ・ 住民福祉に行政効率を求めると福祉の向上が難しい。
- ・ 前回否決されても次の議会に提案することに問題はない。

議案④ 「災害と議会活動調査特別委員会」を設置して、災害時の議会のあり方を、策定予定の嵐山町地域防災計画と東日本大震災被災地を視察し調査する。政友会反対。

H議員意見 災害時、議長が采配すればよく、必要ない。

A議員意見 政友会はたまたま全員意見が一致し、反対。

Y議員意見 議員は日々の行動で災害に備えればよい。

A議員の反対討論 全議員に災害時の議会の対応が必要という共通認識がない。今回は反対。2月に政友会で視察する。

S議員の賛成討論 3.11以後、災害時の議会対応が必要という共通認識がない議会は問題。全員参加の特別委員会で視察・調査し、災害時に住民をどう守るか約束をつくるべき。

夕張市の財政破綻以降、議会の機能強化と議会改革が求められています。

嵐山町議会では議案提案の前に議員全員への説明と協議ができず、議案提案すると否決され困っています。

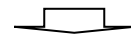


| 議案 | | ① 県への意見書 | ② 医療費意見書 | ③ 議会基本条例改正 | ④ 特別委員会設置 |
|---------|-----|----------|----------|------------|-----------|
| 議長・長島邦夫 | 議員名 | | | | |
| | 会派 | | | | |
| 森一人 | 政友会 | | × | × | × |
| 大野敏行 | 政友会 | | × | × | × |
| 佐久間孝光 | 政友会 | | × | × | × |
| 青柳賢治 | 政友会 | | × | × | × |
| 小林朝光 | 政友会 | | × | × | × |
| 畠山みゆき | 政友会 | | × | × | × |
| 吉場道雄 | 政友会 | | × | × | × |
| 河井勝久 | 社民党 | | | | |
| 川口浩史 | 共産党 | | | | |
| 清水正之 | 共産党 | | | | |
| 安藤欣男 | 政友会 | | × | × | × |
| 松本美子 | 政友会 | | × | × | × |
| 渋谷登美子 | | | | | |

現行ルールは、議員が議案提案したい課題を全員に説明できず、全員で協議できないルールです。



議員は議会に対する議案提案を議会運営委員会(安藤・清水・畠山・河井・松本・渋谷)にします。



議案は会派(共産党・政友会)で協議



再度、議会運営委員会で協議され、議会に提案されます。

(ここで全員一致でなければ議会では否決される可能性が高いのです)



議会は多数決なので、9名の政友会次第。



渋谷とみ子の会 埼玉県比企郡嵐山町平沢254-64 Tel / Fax 0493-62-7997
<http://space.tom-shibuya.com> e-mail 713@tom-shibuya.com